※令和４年度以降入学生用

学校番号	

令和8年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名･副教材名
外国語	英語コミュニケーション Ⅱ	2	第3学年	My Way English Communication Ⅱ Target 英単語 1200

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

本科目では、対話的な授業を通じて、生徒が自らの思いや意見を形成し、それを相手の立場を尊重しながら伝え合うことができる資質･能力を育成する。そのために、身近な話題や社会的な課題についてペアワークやグループワーク等を通じて話し合い、意見をまとめ、発表するような活動を行う。その活動では、英語で書かれた文章やニュースから情報を収集し、様々な支援を活用しながら自分の意見をまとめることで実用的な英語力を育成し、目標としている資質･能力を身に着させる。また、その際に、Chrome book などの ICT を効果的な場面において活用し、情報収集･活用能力を養いたい。

文法知識を習得する際には、単に規範文法を理解させるだけではなく、文法知識をコミュニケーションにおいて活用することができるよう、記述文法的な指導や実際の場面において活用してみる活動などを取り入れ、実用的な英語力の向上を目指す。

2 学習の到達目標(「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	様々な場面で、普通の早さ話される会話や音声の内容を理解することができる。	学習した内容をもとに、文化や科学に関する文章を読み、内容を詳細に理解することができる。	相手の立場を尊重しながら、間違いを恐れずに自分の考えや、説明したい内容を言葉に出して伝え合うことができる。	学問的な内容について、支援を利用しながらスピーチを行うことができる。	学習した単語、表現、文法項目等を使って、パラグラフ２つ以上適切に作ることができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識･技能	b 思考･判断･表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	単語のもつ意味･文章の中での働きや、文法規則とその働きなどを理解･暗記できているかを定期考査や小テスト等を通じて評価する。	学習した知識を応用して、文章の内容や会話の内容を理解したり、間違いを恐れずに、自分の表現したい内容を書いたり話したりすることや場面や状況に応じた会話を行うことができるかを GTEC や定期考査等を通じて評価する。	振り返りシート等を通じて教科の見方･考え方を働かせながら思考しようとする態度や、深く認識した結果起こる視点や価値観の変化、批判的な思考等を評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法

※令和４年度以降入学生用

		聞くこと	b: セサミストリートが伝えたいことについて，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点を聞いて捉えることができる。	・言語活動の取り組み状況の観察
		読むこと	a: 関係代名詞(主格)，関係代名詞の非制限用法，関係代名詞(目的格)を用いた文の形・意味・用法を理解して文章を読み取ることができる b: セサミストリートが伝えたいことについて，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点を読んで捉えることができる。	・定期考査 ・ハンドアウト
	Lesson 4 Sesame Street	話すこと（やりとり）	b: セサミストリートが伝えたいことについて，情報や自分の考えなどを詳しく話してやりとりしている。 c:セサミストリートが伝えたいことつにいて，情報や自分の考えなどを詳しく話してして伝えようとしている。	・言語活動の取り組み状況の観察
		話すこと（発表）	b: セサミストリートが伝えたいことについて，情報や自分の考えなどをわかりやすく発表している。 c.セサミストリートが伝えたいことについて，情報や自分の考えを発表して伝えようとしている。	・発表 取り組み状況の観察
		書くこと	b: 関係代名詞(主格)，関係代名詞の非制限用法，関係代名詞(目的格)などの理解を基に，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく書くことができる。 c: 聞いたり読んだりしたことを活用しながら，自分の好きな番組について，情報や自分の考えなどを書いて伝えようとしている。	・言語活動の取り組み状況の観察 ・ハンドアウト ・定期考査
	中間考査			
		聞くこと	b: カンボジアの地元の問題について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点を聞いて捉えることができる。	・言語活動の取り組み状況の観察
		読むこと	a: 助動詞＋受け身，S＋V＋C[分詞]，S＋V＋O[if 節]，It seems [appears] ＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解して文章を読み取ることができる b: 発展途上国の支援について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点を読んで捉えることができる。	・定期考査 ・ハンドアウト
	Lesson 5 From Landmines to Herbs	話すこと（やりとり）	b: 国際協力について，情報や自分の考えなどを詳しく話してやりとりしている。 c:国際協力ついて，情報や自分の考えなどを詳しく話してして伝えようとしている。	・言語活動の取り組み状況の観察
		話すこと（発表）	b: 国際協力について，情報や自分の考えなどをわかりやすく発表している。 c. 国際協力について，情報や自分の考えを発表して伝えようとしている。	・発表 取り組み状況の観察
		書くこと	b: 助動詞＋受け身，S＋V＋C[分詞]，S＋V＋O[if 節]，It seems [appears] ＋that 節などの理解を基に，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく書くことができる。 c: 聞いたり読んだりしたことを活用しながら，自分ができる国際協力の方法について，情報や自分の考えなどを書いて伝えようとしている。	・言語活動の取り組み状況の観察 ・ハンドアウト ・定期考査
	期末考査			
		聞くこと	b: 現代の壁画について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点を聞いて捉えることができる。	・言語活動の取り組み状況の観察
		読むこと	a:It+is[was]+said+that,形式目的語 it と that 節 1,形式目的語 it と to 不定詞,助動詞+have+過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解して文章を読み取ることができる b: 現代の壁画について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点を読んで捉えることができる。	・定期考査 ・ハンドアウト
	Lesson6 Murals - The Power of Public Art	話すこと（やりとり）	b: 壁画の社会への影響について，情報や自分の考えなどを詳しく話してやりとりしている。 c.壁画がもたらす影響について，情報や自分の考えなどを詳しく話してして伝えようとしている。	・言語活動の取り組み状況の観察
		話すこと（発表）	b: 壁画によるまちづくりについて，情報や自分の考えなどをわかりやすく発表している。 c.壁画によるまちづくりについて，情報や自分の考えを発表して伝えようとしている。	・発表 取り組み状況の観察
		書くこと	b: :It+is[was]+said+that,形式目的語 it と that 節 1,形式目的語 it と to 不定詞,助動詞+have+過去分詞などの理解を基に，多様	・言語活動の取り組み状況の観察 ・ハンドアウト

※令和４年度以降入学生用

			な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく書くことができる。 c: 聞いたり読んだりしたことを活用しながら，好きな絵について，情報や自分の考えなどを書いて伝えようとしている。	・定期考査
	中間考査			
	Lesson7 “Englishes in the World”	聞くこと	b: 世界の英語について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点を聞いて捉えることができる。	・言語活動の取り組み状況の観察
		読むこと	a: 関係代名詞(所有格)、同格を表す接続詞 that、前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解して文章を読み取ることができる b: 世界の英語について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点を読んで捉えることができる。	・定期考査 ・ハンドアウト
		話すこと（やりとり）	b: 世界の英語について，情報や自分の考えなどを詳しく話してやりとりしている。 c:世界の英語について，情報や自分の考えなどを詳しく話してして伝えようとしている。	・言語活動の取り組み状況の観察
		話すこと（発表）	b: 世界の英語について，情報や自分の考えなどをわかりやすく発表している。 C.世界の英語について，情報や自分の考えを発表して伝えようとしている。	・発表 取り組み状況の観察
		書くこと	b: 関係代名詞(所有格)、同格を表す接続詞 that、前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法などの理解を基に，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく書くことができる。 c: 聞いたり読んだりしたことを活用しながら，世界の英語について，情報や自分の考えなどを書いて伝えようとしている。	・言語活動の取り組み状況の観察 ・ハンドアウト ・定期考査
	期末考査			
	Lesson8 The Science Behind Clean Water	聞くこと	b: 水の問題について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点を聞いて捉えることができる。	・言語活動の取り組み状況の観察
		読むこと	a:強調構文、強調の助動詞 do、直前の文を先行詞とする関係代名詞 which、to+have+過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解して文章を読み取ることができる b: 水の問題について，必要な情報，話し手・書き手の意図，概要や要点を読んで捉えることができる。	・定期考査 ・ハンドアウト
		話すこと（やりとり）	b: 環境問題について，情報や自分の考えなどを詳しく話してやりとりしている。 c環境問題:について，情報や自分の考えなどを詳しく話してして伝えようとしている。	・言語活動の取り組み状況の観察
		話すこと（発表）	b: 環境問題について，情報や自分の考えなどをわかりやすく発表している。 c. 環境問題について，情報や自分の考えを発表して伝えようとしている。	・発表 取り組み状況の観察
		書くこと	b: 強調構文、強調の助動詞 do、直前の文を先行詞とする関係代名詞 which、to+have+過去分詞などの理解を基に，多様な語句や文を用いて，情報や自分の考えなどを詳しく書くことができる。 c: 聞いたり読んだりしたことを活用しながら，環境問題について，情報や自分の考えなどを書いて伝えようとしている。	・言語活動の取り組み状況の観察 ・ハンドアウト ・定期考査
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度